

【Excelで学ぶ】

水処理技術の基礎講座 ～PC実習付～

必要な予備知識

基本的なところから解説いたしますので、特に必要ありません。
Excel実習も基本から解説いたします。Excelが苦手な方にもわかりやすく解説いたします。

趣旨

人間が生きていくうえで水は欠かすことができない。その水は、石油や石炭などとは異なり、代替物のない有限な資源である。今や水はただで手に入るものではなく、ウォータービジネスは水メジャーが出現するほどのビッグビジネスになっている。水に関連した仕事にかかわっているエンジニアの数も増えている。

本セミナーは、今やエンジニアの必需品である表計算ソフトExcelを使いながら水処理技術の基礎を学ぶことを目的としている。水処理技術を学ぶと同時にExcelの初歩（ゴールシーク、ソルバーを含む）が習得できる。Excelをほとんど使ったことのない人にもできるように丁寧に説明する。

日時 2014年10月21日（火） 10:30～16:30

主催 (株)R&D支援センター

会場 タイム24ビル 4F セミナールーム（東京都江東区）

定員：10名

受講料 49,980円 *昼食・資料付

※満席になりましたら、締め切らせていただきます。

(税込) ※案内会員登録（無料）をしていた方には下記の割引・特典を適用します。

早めにお申し込みください。

・1名でお申し込みされた場合1名につき4,980円

・2名同時にお申し込みされた場合、1名につき3,200円

実習用のPCは(株)R&D支援センターで用意いたします。

このセミナーの

講師

横浜国立大学 環境情報研究院 科研費研究員 博士(工学) 徳村 雅弘 氏

プログラム

1. Excelでの計算
2. 単位計算
 - 2.1 単位換算
 - 2.2 単位語
3. 濃度計算
 - 3.1 濃度の単位
 - 3.2 ppm
 - 3.3 濃度調製
4. 物質収支
5. BOD(Biochemical oxygen demand :生物化学的酸素要求量)
 - 5.1 BODの定義
6. COD(Chemical Oxygen Demand :化学的酸素要求量)
 - 6.1 CODの定義
 - 6.2 理論COD値
7. 凝集沈殿
 - 7.1 沈澱
 - 7.2 溶解飽和度
 - 7.3 溶解度積
8. 沈降分離
 - 8.1 沈降分離
 - 8.2 理想的水平流型重力沈降装置
9. 活性汚泥排水処理
 - 9.1 活性汚泥法
 - 9.2 余剰汚泥
10. 吸着
 - 10.1 吸着の原理
 - 10.2 吸着平衡
 - 10.3 ラングミュア式
 - 10.4 等温吸着線
11. イオン交換
 - 11.1 イオン交換の原理
12. 膜分離
 - 12.1 膜分離の原理
 - 12.2 膜分離性能
 - 12.3 逆浸透膜
 - 12.4 海水淡水化逆浸透膜モジュール
13. オゾン処理
 - 13.1 オゾン処理法
 - 13.2 高度浄水処理技術
 - 13.3 オゾン酸化分解反応

【質疑応答・名刺交換】

申込受付は終了しました

『Excel水処理』セミナー申込書

| | | | |
|---|-----|--------|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | FAX | | |
| お名前 | 所属 | E-Mail | |
| ① | | | |
| ② | | | |
| 案内会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。 | | | |
| <input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送 | | | |

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申し込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-3599-5811)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。